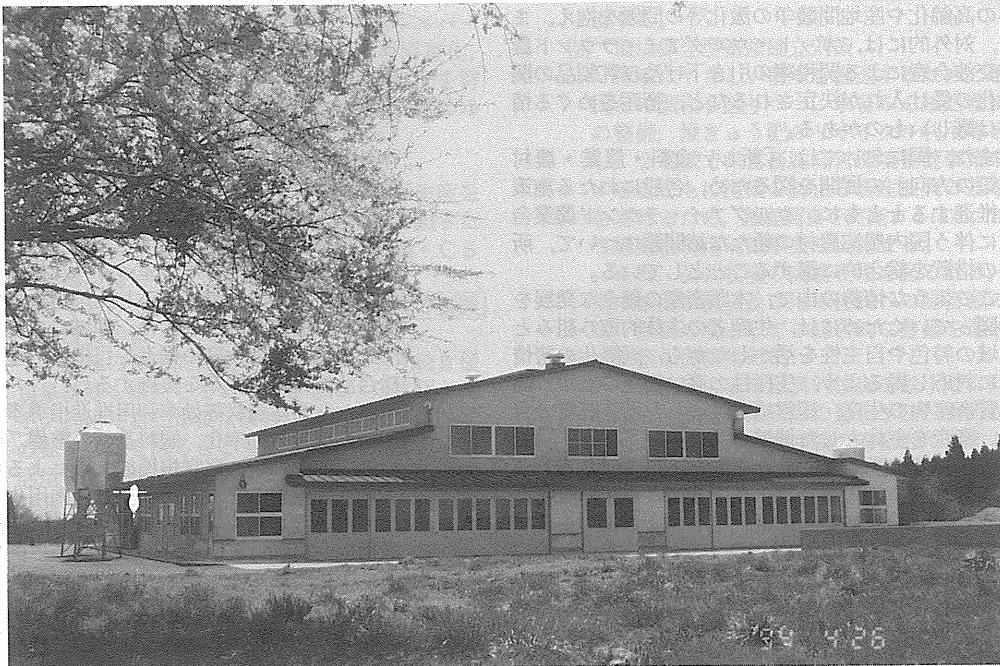


畜産みやぎ

発行所
仙台市青葉区上杉一丁目2番16号
社団法人 宮城県畜産会
電話 (262-9180)
編集発行人 茂木要治
定価 1部62円
印刷所 KK東北プリント



宮城県岩出山牧場新聞接検定牛舎

もくじ

- 平成6年度畜産振興の基本方針と重点施策 2
- 平成5年度生乳需給状況及び平成6年度
- 生乳需給調整対策(計画生産)について 4
- 宮城県経済連畜産部の機構改革について 6
- 宮城野豚(ミヤキノポーク)
- 銘柄協議会設立について 7
- 平成6年度宮城県総合畜産共進会の開催
- について 8
- 第7回東北地区牛削蹄競技大会開催のお知らせ 8
- 「プラスになる」 8
- 飼料作物奨励品種の選定 9
- ネオスポーラ病について 10
- 抱負 10

平成6年度畜産振興の基本方針と重点施策

宮城県畜産課

1. 基本方針

本県の畜産は、食生活の多様化等を背景とする畜産物需要の伸び等に支えられ、農業粗生産額の3割を占めるまでに発展し、本県農業の基幹的部門となっている。

しかしながら、最近においては、畜産物需要の伸びが総じて鈍化しており、畜産物価格の低迷、担い手の高齢化や産地間競争の激化等の問題を抱え、また、対外的には、ガット・ウルグアイ・ラウンド農業交渉合意による関税率の引き下げ及び乳製品の関税化の受け入れが決定されるなど、畜産をめぐる情勢は厳しいものがある。

また、国においては、「新しい食料・農業・農村政策の方向」の展開を図るために、各般にわたる施策を推進するとともに、ウルグアイ・ラウンド農業合意に伴う国内農業農村の新たな諸問題について、所要の措置を総合的に講ずることとしている。

このような情勢の中で、本県畜産の健全な発展を図っていくためには、生産者の主体的取り組みと地域の特色や自主性を活かしながら、国際化の諸情勢に対応し得るよう、生産性の高い畜産の実現、高品質畜産物の生産、経営感覚に優れた畜産経営の育成、畜産を主体とした地域の活性化を図るとともに、畜産物の需給動向に即した生産が不可欠である。また、畜産物の流通の合理化や消費者ニーズの変化に対応した商品の開発と銘柄化等を図ることが重要である。

このため、本年は「地域に根ざした魅力ある畜産の推進」をスローガンに、牛肉輸入自由化関連対策、担い手対策及び生産性向上対策として肉用牛振興策の総合的な展開、酪農ヘルパー制度の拡充、ゆとりあるモデル酪農集団の育成、系統豚の普及定着等を積極的に推進するとともに、地域ぐるみの畜産経営環境の整備、家畜保健衛生対策を強化するほか、産地間競争に打ち勝つ能力の高い雄型種豚の選抜・確保に着手する。

また、「仙台牛」「宮城野豚（ミヤギノポーク）」といった県内畜産物の銘柄化の推進、畜産物の安全

性の確保、流通の合理化、さらには畜産団体の組織整備も含めた各般の施策を推進する。

2. 重点施策

1 新時代に対応した肉用牛生産の振興

(1) 肉用牛改良対策

肉用牛の能力向上を通じ、商品性の高い「仙台牛」の産地化を一層推進するため、引き続き肉質・増体量に優れた種雄牛を造成する。さらに、繁殖雌牛の充実強化を図るため、家畜導入事業等を実施し、経済能力の優れた繁殖雌牛の導入・保留の促進、37和牛改良組合等を中心とした改良増殖の強化を図るほか、体内及び体外受精卵移植技術や牛胚核移植技術等の畜産新技術の確立と普及・定着を促進する。

(2) 肉用牛経営安定対策

経営体質の強化、肉用牛主産地の活性化等を図るため、「人づくり、里づくり、牛づくり」を柱に、地域の特製を活かした肉用牛振興策を総合的に展開するとともに、地域ぐるみの組織活動を低コスト生産の推進を目指し、地域畜産総合活性化対策事業を実施する。

また、畜産資材等効率利用推進指導事業を活用した経営の効率化、飼料基盤の整備、転作田の効率的な利用、経営規模拡大等による低コスト化を推進するとともに、交雑種肉用牛等の大衆牛の産地拡大を図るほか、乳肉複合経営、肉用牛一貫経営を一層推進するため、肉用牛生産効率化事業を実施する。

(3) 肉用牛流通対策

「仙台牛」銘柄の普及・定着化を促進するため、提供店・販売店の拡充強化や贈答品ルートの開拓及びテレビ等のメディアを活用した広報活動を展開するとともに、「仙台牛の日」キャンペーンの実施など県内・外における消費拡大対策を積極的に推進する。

また、肉用牛経営の維持と体质強化を図るために、肉用子牛生産者補給金制度や畜産物価格安定制度等への加入促進、各種奨励事業の積極的

動物用薬品器材のことなら

タックにご用命下さい。

株式会社 タック

本社 〒980 仙台市青葉区上杉三丁目3番8号
電話 022-225-7338(代)
仙台(営) 〒987 遠田郡小牛田町閑根字館野28番
電話 0229-34-2018(代)
吉川(営) 〒960 福島市矢剣町22番5号
電話 0245-36-2815(代)
福島(営) 〒962 須賀川市御町3番
電話 0248-76-5177(代)

肉牛出荷、素牛移動ストレス対策の栄養管理に!!

ルビックス
牛用混合飼料
S

アミノ酸、ビタミン、ミネラル強化混合飼料

農協 | 全農 | 経済連

な利用を推進する。

2 ゆとりのある先進的酪農経営の振興

(1) 乳用牛改良対策

乳量・乳質の向上等乳用牛の改良による生産性の向上を目指し、牛群検定指導員への情報提供等牛群検定の推進体制を強化するため、乳用牛群検定普及定着化事業により、検定情報分析センターを活用するほか、指導員を対象とした研修会を開催し、より効率的かつ正確な検定実施体制の整備を図る。

(2) 酪農経営安定対策

酪農経営の維持・発展を図るために、担い手対策として就労条件の改善に向けた酪農ヘルパー制度を一層拡充するとともに、労働の協業化、分業化等の活動を行うモデル的な酪農集団を育成し、生産性の向上を図りつつ、酪農経営にゆとりを創出する。

(3) 牛乳・乳製品流通対策

生乳の需給動向を踏まえ、生乳の計画生産を進めるとともに、合理的な集出荷体制整備を図るために、生産者団体が自主的に行う集乳路線・C.Sの再編設備について支援する。

3 地域ぐるみの養豚・オリジナリティ畜産の振興

(1) 豚改良対策

系統豚の効率的普及を図るために、引き続き優良系統豚を維持していくとともに、系統豚ミヤギノ利用定着化事業により、認定地域生産組織の拡充強化を図るとともに、人工受精技術等を活用し、生産基盤を強化するほか、新たに産地間競争に打ち勝つ能力の高い雄型種豚の選抜確保に着手する。

(2) 養豚経営安定対策

養豚経営の安定的発展と安価で良質な豚肉の供給に資するため、先進技術への取り組み、規模拡大や養豚一貫経営の促進、地域ぐるみの養豚経営環境整備など、地域の特色を活かした生産拠点の育成を図る。

(3) 肉豚流通対策

需給に見合った肉豚の計画生産を推進するため、県及び地域段階等の養豚経営安定推進会議との連携のもとに、肉豚の計画的生産出荷を指導し、養豚経営の安定を図る。

また、食肉加工処理施設の機能の充実を図る

とともに、昨年度から出荷が開始された「宮城野豚（ミヤギノポーク）」の銘柄確立を図るために、広報活動やイベント開催等を実施する。

4 魅力のある畜産を支える生産・環境基盤の整備

(1) 飼料生産基盤対策

飼料費の低減を図るために、草地の造成・整備の計画的な推進、自給飼料の低コスト化や放牧利用等の推進及び畜産主産地の形成を目指し、公社営畜産基地建設事業を4地区で実施するとともに、草地基盤の整備可能地の現状や開発手法の調査を行うほか、転作田等の有効利用のための生産の組織化や高性能機械の共同化等を促進する。

(2) 環境保全型畜産確立対策

環境にやさしい畜産を推進するため、地域住民との調和を図りつつ、家畜ふん尿処理施設等の整備、堆きゅう肥のリサイクル利用等を目指し、2地区で県営畜産経営環境整備事業を実施するとともに汚染の防止と畜産振興の基本方針を定めるため、基礎調査を実施するほか、堆きゅう肥総合利用対策事業を実施する。

また、公共牧場の高度利用を図るために、地域畜産振興の拠点及び地域住民への緑資源の提供等、保養の場としての総合的な整備を進める。

(3) 家畜保健衛生対策

家畜疾病による経済的損失を最小限に防止するため、家畜伝染病等の発生予防、まん延防止を図るとともに、畜産物の安全性に対する社会的関心の高まりに対応して、飼料添加物、動物用医薬品等について、安全性の確保、使用の適正化を推進する。

また、家畜疫病等の突然の発生に効果的に対応できる防疫体制を確立するため、家畜保健衛生所の施設等の充実と、産業獣医師の確保を図りながら、効率的な診療体制の整備等について調査・検討する。

5 高度な畜産新技術の開発・普及

(1) 受精卵移植技術の開発・実用化対策

受精卵移植技術の育種改良への活用を促進するため、受精卵の供給・活用体制の整備と体外受精技術により、F1雌牛を利用した黒毛和種の生産・双子生産技術の実用化に取り組むほか、クーロン胚作出等の新たな技術の確立を図る。

正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL 022(264)8449~50

WORLD ワールド
サンシャイン

株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4
電話(022)236-2525(代表)

平成5年度生乳需給状況及び平成6年度 生乳需給調整対策（計画生産）について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

平成6年度の計画生産目標はバターの過剰在庫を減少させることから昨年に引き続き減産計画となり、対前年計画比97.1%と計画生産が始まって以来最大の減産率となっております。（別表2）

尚、平成6年度の指定団体への目標数量の配分については、生乳出荷目標数量の個人別目標数量の設定が前提となっており、四半期毎に出荷実績を報告していただき、生乳需給の推移を把握することになりますので、よろしくご協力申し上げます。

（販売課長 武田良介）

平成5年度の生乳需給状況は長びく景気低迷や他飲料との競合激化更には記録的な冷夏等により前半から大幅な緩和状況にあり、飲用牛乳の消費低迷と相まってバターは史上最高の在庫となり、年度途中での計画生産の下方修正（対前年比98.5%）がなされました。

計画生産を達成するため、会員並びに生産者の協力により全乳哺育やチーズ向け処理更には若齢搾乳牛淘汰等の出荷抑制対策の実施により目標数量を達成することが出来ましたことに改めて感謝申し上げます。

（別表1）

別表1

平成5年度生乳計画生産達成状況
(単位:kg, %)

生産者団体	年 度 計						出荷可能数量目標対比		
	受託乳量	抑制乳量	出荷乳量	前年比	計画比	基礎目標数量	超過乳量	目標数量	超過乳量
蔵王酪農	33,974,820	416,588	33,558,232	98.50	99.99	33,562,000	▲ 3,768	33,603,000	▲ 44,768
宮城酪農	51,829,402		51,829,402	98.74	100.23	51,707,000	122,402	51,770,000	59,402
経済連	33,643,511	963,380	32,680,131	98.46	99.95	32,695,000	▲ 14,869	32,735,000	▲ 54,869
仙台酪農	6,436,444.5	44,010.5	6,392,434	98.90	100.39	6,367,000	25,434	6,375,000	17,434
県酪連	30,260,464	10,510	30,249,954	98.63	100.11	30,214,000	35,954	30,251,000	▲ 1,046
栗原酪農	8,432,659		8,432,659	98.55	100.03	8,430,000	2,659	8,440,000	▲ 7,341
登米酪農	7,513,601	55,601	7,458,000	98.63	100.12	7,449,000	9,000	7,458,000	
本吉酪農	6,197,840	2,494	6,195,346	97.84	99.32	6,238,000	▲ 42,654	6,245,000	▲ 49,654
遠田酪農	5,236,737		5,236,737	98.61	100.10	5,231,000	5,737	5,237,000	▲ 263
山田酪農	1,672,139		1,672,139	93.27	94.69	1,766,000	▲ 93,861	1,768,000	▲ 75,861
合 計	185,197,617.5	1,492,583.5	183,705,034	98.53	100.02	183,659,000	46,034	183,882,000	▲ 176,966

注) 前年比及び計画対比については、出荷乳量対比とした。



クスリの総合卸

EISHIN

取締役社長 山田修造

本社(畜産課) 仙台市若林区卸町2丁目10-3

☎(022)284-8111 FAX(022)284-8127

古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

◎ 小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地

TEL 0198-664151代

古川営業所 古川市清水字周防10-1

TEL 0229-26-4567

花巻営業所 青森営業所

盛岡営業所 八戸営業所

大館営業所 横手営業所

大船渡営業所 山形営業所

酒田営業所 福島営業所

別表 2

平成 6 年度会員別生乳計画生産出荷目標数量

	①平成 5 年度生乳出荷基礎目標数量 (t)	②伸び率 (%)	③平成 6 年度生乳出荷基礎目標数量①×② (t)	平成 6 年度生乳計画生産出荷目標数量 (確定)
蔵王酪農	33,562	97,275	32,648	32,656
宮城酪農	51,707		50,298	50,311
経済連	32,695		31,804	31,812
仙台酪農	6,367		6,194	6,196
県酪連	30,214	(注3による)	29,391	29,399
栗原酪農	8,430		8,200	8,202
登米酪農	7,449		7,246	7,248
本吉酪農	6,238		6,068	6,070
遠田酪農	5,231		5,088	5,089
山田酪農	1,766		1,718	1,672
合 計	183,659	97,275	178,655	178,655

(注 1) 平成 5 年度生乳出荷基礎目標数量には 985 t のチーズの仕向数量を含む。
(チーズ除外出荷基礎目標数量 182,674 t)

(注 2) 平成 6 年度生乳出荷基礎目標数量には 1,279 t のチーズ仕向目標数量を含む。
(チーズ除外目標数量 177,376 t)

(注 3) 平成 6 年度の伸び率の算定は
(1) (平成 5 年度生乳出荷基礎目標数量 - チーズ仕向目標数量) × 97.1% = 177,376 t
(2) [(1) + 平成 6 年度チーズ仕向目標数量] ÷ 平成 5 年度生乳出荷基礎目標数量 = 伸び率

(注 4) 平成 6 年度上期実績が確定した段階で生乳出荷基礎目標数量の達成が困難な会員はその一部を返還出来るものとし、本会はその数量を必要な会員に配分出来るものとする。

(注 5) 万一、平成 6 年度の本会生乳出荷基礎目標数量に対し超過が生じ平成 7 年度本会生乳出荷基礎目標数量が削減された場合は、その原因となった会員に対し数量按分して帰属させる場合もある。

いろいろあるから人生だと 教えてくれる場所がある！



STAR スター農業機械
マニュアルフレッタ

倍角ステアリングで
ラクラク作業

TBM1550+ADW1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクピーダ)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985 多賀城市町前 2 丁目 87 TEL 022-367-4573

ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の
おけるアフターサービスは
オリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社
本社 〒983 仙台市若林区鶴代町 1 番 68 号 (022) 284-0691
宮城営業所 古川市新田字泉屋敷 69-4
☎ 989-61 TEL (022) 26-4330

宮城県経済連畜産部の機構改革について

宮城県経済連

平成6年4月1日より、次の内容で推進体制整備を図り、業務に万全を期すことになりましたので、ご紹介とともに、会員及び関係先におかれましては、特段のご理解とご協力をお願いします。

1. 体制整備の目的

畜産物の自由化による厳しい価格条件が畜産事業を急襲している現状に鑑み、系統畜産事業推進体制の一元化による推進力強化と、事業の効率化を目指した推進体制整備を図り、「仙台牛」及び「ミヤギノポーク」等の素畜から販売まで一貫した事業方式による系統畜産事業の基盤確保に努める。

2. 整備の基本方針

(1) 生産基盤の変化に対応した体制

小数大規模化に対応した畜種別総合推進の強化と畜産農家の多様なニーズ要求に対応するため繰り速な推進体制を確保する。また、専門知識、専門情報の収集伝達機能を強化し、指導、相談機能の充実を図る。

(2) 畜産物価格の構造的低迷に対応した体制

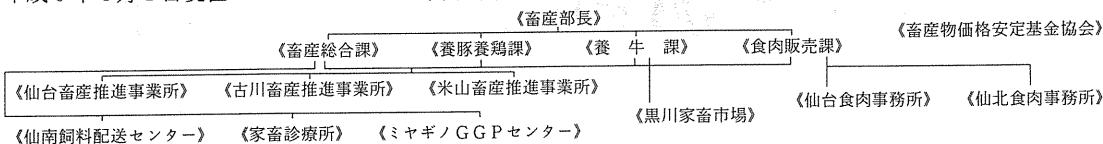
高品質、差別化畜産物の生産体制の強化に食肉直販体制の整備を行う。また、中核農家の経営改善指導体制の強化と直営的事業の推進と経営管理指導の強化を図る。

(3) 経営環境の変化に対応した体制

畜産、飼料事業の総合管理の徹底に努め、情報の一元化と情報処理能力の拡充を図るとともに、各種事務処理の効率化を図る。

平成6年4月1日現在

宮城県経済連畜産部機構図



●特徴 飼料の食い込み、飼料の消化吸收
糞の正常化と悪臭防止など。

35年間の販売と実績を誇る安全：天然野性酵母

Ferment Feed

ヒタコーケン

ご用命は
酪農組合、農業協同組合
又は畜連支所まで

製造元 清和酵源株式会社
発売元 株式会社 セイワ
〔本社：三重県鈴鹿市〕

宮城野豚（ミヤギノポーク）銘柄推進協議会設立について

宮城県経済連

わが国における食肉を取り巻く諸情勢は、牛肉の輸入自由化、輸入豚肉（チルドポーク）の増加、産地間競争の激化などにより厳しい環境下にあり、一方、生産面においては後継者不足と高齢化さらには畜産環境問題等のため規模拡大が困難になってきております。

このような情勢の中で、県内産肉豚の有利販売と競争に打ち勝つ生産基盤を確立し、生産の拡大と生産農家の安定的発展を図るために銘柄の確立と販売・消費拡大対策が急務となっています。

このため、本会としては消費者志向にあった販売に取り組みながら、地域生産組織と特定販売先を結び付けた生産・販売ルートを基本としたネットワークづくりにより「宮城野豚」の銘柄確立を図ってきました。

平成5年度については、この銘柄化を支援する方策として宮城県では、「銘柄豚流通対策事業」を要領設定し（総事業費1,000万円、県補助率は $\frac{1}{3}$ ）、本会が事業主体となり、「宮城野豚」の銘柄普及推進事業を実施いたしました。

平成6年度以降については、宮城県の指導もあり、宮城野豚銘柄推進協議会を設立することにより、県の「銘柄豚流通対策事業」を継続実施し、銘柄確立事業や消費宣伝活動等を協議会組織での独立した事業運営とすることにより関係機関・団体等との連携をより一層強化し、より弾力的かつ効率的な事業展開を目指していくこととなりました。

このため、昨年10月から宮城県や関係農協と協議会設立の準備会議を実施しながら協議を重ね、規約・組織体制・事業計画及び予算などの設定について検討をして参りました。

その結果、今年6月10日（金）にJAビル宮城において設立総会を開催する運びとなりました。

今後、県内産肉豚の生産拡大と銘柄確立・消費拡大に向けてより広範な事業活動を実施していきますので

関係機関・団体皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

宮城野豚銘柄推進協議会の予定構成会員、主な事業内容は次のとおりとなっております。

1. 正会員

- (1) 宮城県
- (2) （仮称）宮城野Lポーク銘柄推進協議会
(JA米山町)
- (3) JA宮城豊里町宮城野豚銘柄推進協議会
- (4) （仮称）美桜豚（サクラポーク）銘柄推進
協議会 (JA若柳町)
- (5) (仮称) 古川市銘柄推進協議会 (JA古川市)
- (6) 宮城県養豚協会
- (7) 社団法人宮城県畜産会
- (8) 宮城県経農業協同組合連合会

2. 協賛会員

- (1) 株式会社宮城県食肉流通公社
- (2) 仙台中央食肉卸売市場株式会社
- (3) 東北くみあい飼料株式会社
- (4) 石巻埠頭サイロ株式会社

3. 主な事業内容

- (1) 銘柄確立フェアの開催
- (2) 消費宣伝・広告活動
- (3) 枝肉共進会の実施
- (4) その他宮城野豚の銘柄化に関する事業
(食肉販売課 佐々木 和明)



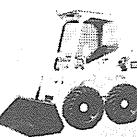
動物用医薬品

セレン配合
総合ミネラル固型塩

金鹽セレニクス

日本全薬工業株式会社

TCM東洋アタッチメント



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社

東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1
電話 022-259-6351

平成6年度宮城県総合畜産 共進会の開催について

宮城県畜産会

平成6年度宮城県総合畜産共進会の開催日・場所等が、下記のとおり決定いたしました。なお、出品区分、附帯行事等については、次号でお知らせいたします。

1. 肉豚の部

- ・開催日 平成6年8月31日(水)～9月2日(金)
- ・場 所 宮城県食肉流通公社(米山町)

2. 肉用牛・乳用牛の部

- ・開催日 平成6年9月19日(月)～9月21日(水)
- ・場 所 小牛田家畜市場

第7回東北地区牛削蹄競技 大会開催のお知らせ

宮城県装削蹄師会

東北地区の認定牛削蹄師の牛削蹄技術向上と乳牛肉用牛の能力増進を目的とした牛削蹄競技会大会が本県当番で下記のとおり、開催することになりましたので多数ご観覧下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 平成6年8月19日午前8時30分～午後3時30分

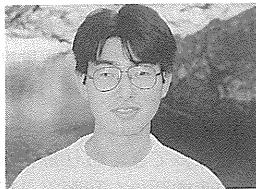
2. 場 所 古川市新田夜鳥裏69 古川家畜市場

実践大学校生及びOBの抱負

「プラスになる」

登米郡豊里町出身 平成6年3月卒

佐藤 清志



私はこの3月に実践大学校の畜産学部を卒業し、宮城豊里町農協に勤務しながら、酪農を父母と一緒にやっています。

現在、我が家では酪農と稲作の複合経営を行っており、酪農の規模は経産牛24頭、育成牛4頭です。しかし、搾乳機器等の更新も進んでおり、作業性は必ずしも良いとは言えません。今後、畜舎を改築しパイプライン、バーンクリーナーを導入する予定です。また、昨年から草地面積を拡大し乾草の収量アップ、ラッピングサイレージをつくるなど、自給粗飼料生産にも力を注いでいます。

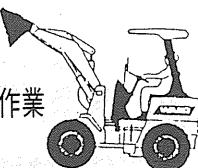
私は地元の農協に就職しましたが、世間では農協に対してあまり良いイメージを持たない人も多いように思います。しかし、農協に勤務していると、最新の技術・情報など知識を深められるし、現場の生の声が得られ、人と人との交流(ふれあい)が持てることなど、私にとってはとても有意義な職場であることがわかりました。また、酪農家の一員としても、勤務時間がほぼ規則的で時間に余裕がもてるため、家族の協力をもらいながら、朝夕の飼養管理が勤務時間外に行え好都合です。

大学校を卒業してただちに専業農業後継者にならなかつた私ですが、私の選んだ道は自分にとって将来必ずプラスになると思います。

こうして実社会に出て2ヶ月間が経過してみて、周りの協力無しでは何もできないということを痛感しました。私は社会人としても酪農後継者としてもまだまだ半人前ですが、大学校生活の中で得た素晴らしい仲間達と協力しながら、これから農業を担って行きたいと思います。

KOMATSU

カンタン操作で、
飼料も堆肥もラクラク作業

**コマツ宮城株式会社**

仙台市宮城野区扇町二丁目1の30
電話(022)(237)7441番(代)

飼 料 は

まるきた印

採卵鶏用配合飼料
プロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

T E L 石巻 0225 (22) 6111
F A X 石巻 0225 (22) 6116

<畜試便り>

飼料作物奨励品種の選定

畜産試験場では、本県に適応する牧草・飼料作物の品種を選定するための栽培試験を行っています。現在奨励品種となっているのは、15草種・70品種です。

平成5年度に奨励品種に指定された、スーダン型ソルガムのSX11及びスーザングラスのPC3079を紹介します。

1. SX11(商品名、スタックス)

主な特性

早晩性	出穂期*	収量性	耐倒伏性	耐病性	再生
中~晩	8月下旬	◎	◎	◎	△

凡例 *6月上旬播種の場合 ◎優れる ○普通 △やや劣る ×劣る

成果と留意事項

- 1) 播種は5月下旬～6月下旬に行います。播種早限は日平均気温が15℃です。
- 2) 1番草刈り取り後に、後作として秋播き作物の栽培が可能で、1年2作の輪作体系が可能です。
- 3) 刈り取り回数は年1～2回で、1番草は穂ばらみ期～出穂期に刈り取ります。1番草の10a当たり収量は平成3～5年の平均で、生草6,620kg、乾物収量は1,280kgでした。
- 4) 利用方法は青刈りまたはサイレージ利用です。
- 5) 2番草以降は生育期間が短く、草丈が低い時期に刈り取ると、硝酸態窒素含量が高い場合があるので給与に当たっては十分留意します。

2. PC3079(商品名、ドライスーザンⅡ)

主な特性

早晩性	出穂期*	収量性	耐倒伏性	耐病性	再生
晩性	9月中旬	◎	◎	◎	×

凡例 *6月上旬播種の場合 ◎優れる ○普通 △やや劣る ×劣る

成果と留意事項

- 1) 播種は5月下旬～6月下旬に行います。播種早限は日平均気温が15℃です。
- 2) 刈り取り後に、後作として秋播き作物の栽培が

可能で、1年2作の輪作体系が可能です。

3) 刈り取り回数は年1回とし、穂ばらみ期～出穂期に刈り取ります。10a当たり収量は平成3～5年の平均で、生草で7,740kg、乾物収量では1,720kgでした。

4) 利用方法は乾草・青刈・サイレージ利用とし、サイレージ利用する場合は糖含量が少ないので、添加物などを使用します。

5) 草丈が低い時期に刈り取ると、硝酸態窒素含量が高いので家畜への給与は控えます。

(草地飼料科 菅原正義)

主な飼料作物の奨励品種

(平成6年4月1日現在)

飼料作物の種類	品種名(流通名)
ライ麦	ベトクニーザ 初春 キハルミード ウエストエン エヌビード スズ
エン麦	ベヌートエヌ ピードイヘ ヘイオーネ
ソルガム (スーザン型ソルガム)	SugarGraze (ハチミツ, シュガーグレイズ) SG-1A (甘味ソルゴー) SX11 (スタックス)
スーザングラス	PC3079 (ドライスーザンⅡ) 3160 (バイオニア3160) 3732 (バイオニア3732) NS-6 (サイレージコーン早生NS-6) PX-77A (サイレージコーン中生PX-77A) NS-105 (サイレージコーン極早生NS-105) 3358 (バイオニア3358) 3747 (バイオニア3747) NS-91A (平成1号) 3352 (バイオニア3352) XL61 (ゴールドデント1004) TX330 (ロイヤルデントTX330) MTC-26N (マノン1号) タカネミドリ 3540 (バイオニア3540) 8344 (マイティーコーン8344) G4624 (スノーデント125) EXP877 (ゴールドデントEXP877)
トウモロコシ	N 3 3 X T M タ 3 8 G E

動物用
医薬品 (牛専用)

トルラミックス
特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 ト－シン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3211 代



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷



本山店 山形市蔵王成沢字町浦491-2 TEL 083121
仙台店 仙台市太白区羽黒台31-14 TEL 0294306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL 0240963

<衛生便り>

ネオスポーラ病について

仙台家畜保健衛生所

ネオスポーラとは、形がトキソプラズマと非常に似た新しく発見された寄生虫（原虫）です。1988年に初めてアメリカの犬で発見されました。我が国でも1991年に初めて岡山県の牛で発見され、以後、北海道をはじめ7県に認められています。しかし、これらの牛の多くはホルスタイン種でしたが、1991年に福島県で我が国初めての黒毛和種での発生が認められました。

ネオスポーラの寄生動物は、犬、牛だけでなく、羊、山羊、馬でも認められています。

その生活環は、トキソプラズマと非常に似ていて、胎盤感染することが確認されていますが、くわしいことはよくわかっていないのが現状です。

ネオスポーラに感染すると、神経症状や異常産を起こします。例えば、牛では、胎児の流産や死産、新生児の起立不能、体型異常、神経症状、子牛の衰弱、異食、麻痺が認められます。成牛では、流産以外は無症状です。

ネオスポーラの発生状況については、季節に関係なく発生し、集団発生することがあるようです。また、発生母牛の年齢、産歴はまちまちで、同じ母牛が繰り返し流産することがあるようです。

診断には、以上のような臨床症状や病理組織学的にネオスポーラ原虫を確認すること、血清学的にネオスポーラの抗体価を検査する方法があります。

ネオスポーラ病の治療ですが、特に薬による治療法ではなく、現在のところ唯一の方法は、異常産を起こした牛を計画的に淘汰していくことしかありません。

今後、牛で細菌あるいはウイルスが原因でない異常産が認められた場合、まず、ネオスポーラ病を疑う必要があるでしょう。

(病性鑑定課 西 清志)



抱負

宮城県畜産試験場 及川俊徳

私はこの4月から宮城県職員として畜産試験場に勤務しています。つい3月まで大学生でしたので畜産試験場が社会人として初めての職場になります。約2カ月が過ぎ仕事や職場にも慣れてきたように思います。

私が畜産に関する仕事をしようと思った理由は、私の実家が酪農を営んでおり、私は物心ついた時から牛と接しながらの生活をしてきたことによると思います。

たまには搾乳の手伝いをしたり、お産の時には夜中でも起きて手伝ったりしました。しかし時には嫌々ながら手伝うこともあります。

飼っている牛が病気になり獣医さんが治療する姿を見ているうちに私も自分の力で治療したいと思い大学は獣医学科に入りました。獣医学科の学生の半分以上は小動物（犬猫）の開業を希望し、私の様に大動物希望者は2割程度であり、この様な現状を見てさらに思いが強くなりました。

しかし現況は牛肉の自由化等により肉の価格が下がり、日本の畜産農家は厳しい状況下にあり、宮城県の畜産も例外ではないと思います。

そのような状況のもとで、畜産試験場は農家の声が直接届く場所であり、やり甲斐のある職場なので責任のある仕事をしていかなければならないと思います。

そこで私は県内の畜産農家の経営が向上し、畜産を楽しく魅力あるものにし、将来宮城県の畜産が「全国一」に発展するよう試験研究をしたいと考えています。そして畜産に関しては誰にも負けない獣医師になりたいと思います。そのためには生産の現場での現状の把握と、将来的に必要とされる技術を予測し応用できるそんな目を養っていきたいと思っております。

ビフィズス菌は
活きたまま腸までとどきます。
・ビヒグス[®]
ヨーグルト 500ml
宮酪乳業株式会社

ヨーグルト 500ml
名取市飯野坂五丁目1番3号
(022) 384-5181

来客接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688

